

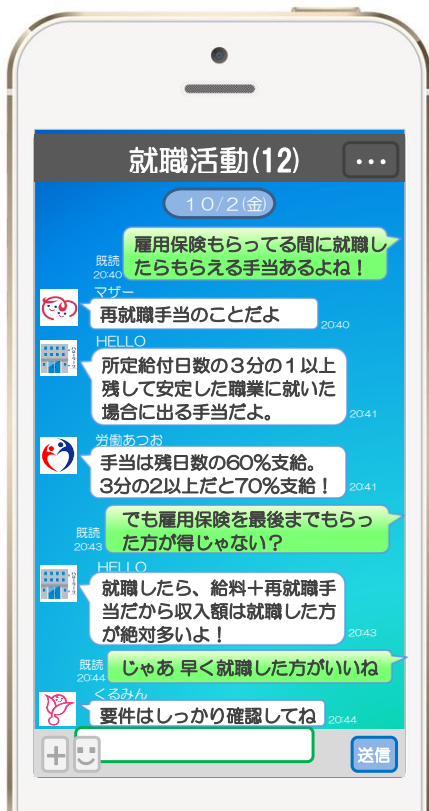
# 8月の職種別求人・求職の状況

## フルタイム編

1	建築・土木技術者	14.00倍	(前回 1位)	前回順位
2	保安の職業	11.64倍		2位
3	建設・土木・電気工事	6.11倍		3位
4	理容師・美容師	4.67倍		4位
5	接客サービス	4.49倍		6位
6	定置・建設機械運転	3.93倍		5位
7	介護・保健医療サービス	3.63倍		8位
8	社会福祉の職業	3.24倍		7位
9	販売の職業	3.01倍		9位
10	情報処理・通信技術者	2.63倍		10位

## パートタイム編

1	理容師・美容師	15.33倍	(前回 1位)	前回順位
2	建設・土木・電気工事	9.50倍		3位
3	保安の職業	8.55倍		2位
4	介護・保健医療サービス	5.04倍		4位
5	定置・建設機械運転	5.00倍		16位
6	販売の職業	4.05倍		5位
7	自動車運転の職業	3.00倍		9位
8	調理人	2.98倍		10位
9	清掃の職業	2.97倍		8位
10	接客サービス	2.91倍		7位



【用語の説明】  
 ※1 有効求人数  
 該当月に人材を求めている企業からの募集人数  
 ※2 有効求職者数  
 該当月に仕事を探している方の人数  
 ※3 求人倍率  
 有効求人数 / 有効求職者数 = 求人倍率

求人倍率が1倍未満とは、従業員の募集(求人)より、仕事を探している人(求職)の方が多く状況を意味しています。たとえば「求人倍率が0.7」というのは、下図のような希望する全員に仕事がない状態のことを表します。逆にいうと、求人倍率が高い方が就職の可能性が高くなるといえそうです。

